



HARUKA
V

ケーソン製作用

はるかV



Ⓞ 家島建設株式会社

特長

- 1 最高5,500tケーソンまで製作可能です。
- 2 注排水時間を各3時間とし、短時間でケーソンの進水ができます。
- 3 注排水はコンピュータにより全自動で操作されます。
- 4 船体自動姿勢制御装置が設置されており、異常傾斜の場合、自動的にバルブの開閉を行います。
- 5 荷役機械としてジブクレーン2基を片舷に設置し、作業の効率化を図っています。
- 6 パラストポンプで吸引できない残水は、残水ポンプ(100m³/h口径100m/m)で排水できます。
- 7 ポンツーン甲板の鋼板厚は14m/mとし、耐圧力は13t/m²です。
- 8 船内電話をコントロールルーム他主要場所に4カ所設置し、連絡の簡便化を図っています。
- 9 ウォールの中央部を開け、風圧を少なくしています。
- 10 本船は高進水できるように高さを19.70mとし、ケーソンは60mの吃水まで使用できます。

仕様

●船体

- 長さ 56m00
- 全幅 32m00
- 内面幅 26m00
- 深さ 19m70
- 内面有効高 15m50
- 作業甲板高 4m20
- 最大沈下吃水 18m70
- 軽荷吃水 0m74
- 満載吃水 4m00
- 建造年月 平成3年6月

●クレーン

- IHJC200型(1040型)
35m 5t
15m 12t…2基

●注排水ポンプ

- 渦巻両吸込横型ポンプ
1200m³/h 口径400m/m 出力55kW…2台
- 渦巻横型(真空ポンプ付)
100m³/h 口径100m/m 出力7.5kW…1台

●発電機

- デンヨー防音型DCA-275SPK
…2基

●操船ウインチ

- 操船ウインチ 電動油圧開放ギヤー式
12t/6t×10m/20m…4基
42φ×400m(ワイヤーロープ)
油圧ポンプユニット 可変速37kW

施工の様子



一般配置図

